



命が奪われることは 絶対にあってはならない

私たちがこれまで何度も、何度も会社へ指摘し続けてきた
いつ、社員・作業員の“命”が奪われてもおかしくない状況で

協力会社作業員が感電事故の犠牲に

人命・人財を軽視し、
金儲けに直走る企業風土に歯止めを!

安全に安心して働くために、
指導・教育・要員・体制の再確立を!

私たちは、

今こそ命の尊さと向き合い、
健全な企業風土をつくり出そう!

そして、

すべての仲間と共に、
安全文化をつくり上げていこう!

亡くなられた作業員の方のご冥福をお祈りします。

まさにJR東日本の安全の根幹が
揺らいでいる

連日のように発生する数多くの事象…
—しかし、系統が異なれば周知すらされず…